

教育に使われる税金を調べてみましょう。



税金が使われているものには○、そうでないものには×を、それぞれの〔 〕の中につけてみよう。

校舎〔 〕 照明〔 〕 時計〔 〕 黒板〔 〕
 モニター〔 〕 ICT端末〔 〕 机〔 〕 教卓〔 〕
 教科書〔 〕 ランドセル〔 〕 ふでばこ〔 〕 いす〔 〕

学校にもたくさんの税金が使われているね。答えは5ページの下をみてね。



山梨県内の公立学校の児童・生徒一人あたり（1年間）

●小学生 約121万8,000円（月約10万1,500円）
 ●中学生 約131万5,000円（月約10万9,600円）
 ●高校生（全日制） 約135万1,000円（月約11万2,600円）



義務教育期間の9年間と高校3年間で全て公立学校の場合

・小学校 121万8,000円×6年間
 =730万8,000円
 ・中学校 131万5,000円×3年間
 =394万5,000円
 ・高校 135万1,000円×3年間
 =405万3,000円

合計12年間で、一人当たり約1,531万円の税金が使われています。

※ 金額は、令和3年度の国と山梨県及び市町村の負担額の合計額

1・2ページの答え〔 〕の中に○がつくもの

消防署、警察署、公立病院、市役所、交番、信号機、児童館、図書館、公立小学校、道路、公園